

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804424

案件番号 :1884516

主分野課題 :ガバナンス/法・司法

副分野課題:

使用言語 :英語

案件概要

犯罪防止及び刑事司法・矯正保護に携わる実務家のうち特に豊富な経験を有する上級幹部職員を対象に、犯罪防止及び刑事司法の分野における最新の国際的動向に沿ったテーマについて、各国の実務における知識や経験、課題を共有するとともに、国内外の専門家による講義、グループ討議や関係機関の視察を通じて各国の実務改善のためのベストプラクティスを探究し、実務家同士の国際的なネットワークを構築する機会を提供する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 刑事司法・犯罪者処遇に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、最新の国際的動向を踏まえた上で、各国の経験及び今後の方向性が共有されるとともに、各国の実務改善のための継続的な情報交換に向けたネットワークが構築される。</p> <p>【成果】 1. 刑事司法・犯罪者処遇に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、参加各国の現状と課題が共有される。 2. 特定の課題について、日本の経験を含めた最新の国際的動向が共有される。 3. 特定の課題について、各国の課題に対する有効な対策が検討される。 4. 特定の課題について、課題解決に向けた方向性が共有される。 5. 特定の課題について、課題解決のための継続的な情報交換に向けたUNAFEIを中心とするネットワークが構築される。</p>	<p>【対象組織】 犯罪の捜査、訴追、裁判、犯罪者処遇を担当する刑事司法機関（警察、検察庁、裁判所、法務省、内務省、矯正保護・更生保護担当機関）</p> <p>【対象人材】 各組織において上級幹部の地位にある職員</p> <p>【職務経験】 10年以上の実務経験を有し、特定の課題（毎年度ごとに設定）に関する業務に従事した経験を有する者</p>	<p>2019/1/6～2019/2/9</p> <p>本邦研修期間</p> <p>担当課題部 産業開発・公共政策部</p> <p>所管国内機関 JICA東京（産業公共）</p> <p>関係省庁 法務省</p> <p>実施年度 2016～2018</p>
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 Individual Presentation Paperの作成、UNAFEI教官によるフォローアップ</p> <p>【本邦研修】</p> <p>1. 国別発表 Individual Presentation Paperの発表・質疑応答</p> <p>2. 講義 刑事司法・犯罪者処遇に関する講義（講師：UNAFEI教官、日本の刑事司法関係者、海外招聘講師）</p> <p>3. 視察 検察庁、裁判所、刑務所、保護観察所等</p> <p>4. 討議・指導 UNAFEI教官の指導のもと小グループに分かれての討議、グループレポート作成</p> <p>5. グループ発表 グループレポートの発表・質疑応答</p> <p>【参考情報】 2018年度は「非寛容又は差別に動機付けられた犯罪に対する刑事司法的対処」を扱う予定。</p>		
<p>主要協力機関</p>	<p>国際連合アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）</p>	
<p>特記事項及びホームページ</p>	<p>< 国際連合アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）・HP > http://www.unafei.or.jp/</p>	